



生徒会役員選挙



10月31日、後期生徒会役員候補の立会演説会と投開票が行われました。

立候補者と責任者は次の通りです。

- ☆生徒会長 □□ □□ (責任者 □□ □□)
- ☆同副会長 □□ □□ (責任者 □□ □□)
- ☆同副会長 □□ □□ (責任者 □□ □□)
- ☆同副会長 □□□□□□ (責任者 □□□□□□)

立候補者数が定数どおりでしたので、信任投票となりました。その結果、全候補者が信任されました。立会演説会では、生徒集会やあいさつ運動の充実、地域貢献、異学年交流、環境整備等の公約が力強く語られました。立候補者、責任者ともに原稿を手になさることなく、全校生徒に向かって堂々と語りかけました。伝統を引き継ぎ、更に発展させようとする立候補者の熱意と、それを支える3年生の優しさが伝わってきました。



ビブリアバトル

11月3日の「大仙っ子読書の日」にちなんで、図書委員の企画による、「学級ミニビブリアバトル」が開催されました。「ビブリアバトル」とは自分のお気に入りの本を紹介しあい、どの本が一番読みたくなったかを投票で決めるものです。発表者は、本の面白さを自分の言葉で伝えることで、プレゼンテーション力や表現力が高まります。また、聞き手は、本をおして発表者の心にふれることで相手への理解が深まります。「話し上手は聞き上手」という言葉どおり、本のよさを伝えようと熱弁を振るうパトラーと、その言葉にリアクションをとりながら耳を傾ける聞き手の両方の立場を交互に行う子どもたちの姿は、たいへん微笑ましいものでした。本のよさと仲間の素晴らしさに包まれた時間となりました。

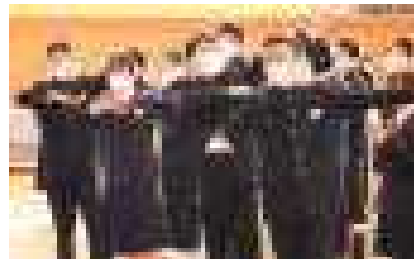


本校の図書室には数え切れないほどの本があります。書物のページをめくると、心は豊かに、そして強くなっていきます。内容について吟味し、議論することで、自らの考えが深まっていきます。これからも本を手にする機会を多くして、自分自身を高め続ける生徒であってほしいと思います。



菜のはなタイム

2日、本校が進めている「心のバリアフリー学習（障がい者理解学習）」の一環として、社会福祉協議会と見守り隊の方々を講師にお招きし、1年生を対象にした「菜のはなタイム」を実施しました。器具を装着して高齢者の歩行状況を再現する高齢者体験やアイマスクを装着しての視覚不自由体験、そして車椅子体験等をおして、障がい理解や障がい者理解を深めました。



10月31日に秋田県中学校秋季卓球大会（11月5・6日、会場：男鹿市総合体育館）に出場する卓球部の壮行会をおこないました。本校卓球部は、過去に複数回の全国大会出場経験

を誇る伝統のある部活動です。これを追い風としながらも、新たな歴史を積み重ねることを目指す卓球部を全校で応援しています。